

# アンケート結果要約の見方

- アンケートでは、同じような設問について「これまで開催されたレースについて」、「コロナ禍で開催されたレース・イベントについて」、「アフターコロナのレース・イベントについて」という聞き方をしています。アンケート結果要約では、これらをそれぞれ「Before Corona」、「With Corona」、「Post Corona」としています。
- 各設問で、回答のあった選択肢をパーセンテージ（％）で示しています。
- 1設問で50%を超える回答があった選択肢又は隣り合った2つの選択肢で67%を超える回答があった場合、青の網掛けを付しています。約1,000人からのご回答があり、そのうち一個の選択肢を500人以上が選ぶ、隣り合った2つの選択肢、例えば「すごく気に入った」、「気に入った」合計で670人以上が選ぶというのは顕著な回答傾向だと判断し、そうしました。

# 大会の規模（大きい）

	Before Corona	With Corona	Post Corona	(%)
すごく気に入った	12	28	18	
気に入った	24	29	27	
ちょっと気に入った	23	19	20	
気にならなかつた	41	24	34	

## 質問

Before Corona: 大会規模が大きいこと

With Corona: 開催されなかった大会と同じようなコースを走るレース・イベントだったこと

Post Corona: 大会規模が大きいこと

# 大会の規模（小さい）

	Before Corona	With Corona	Post Corona
すごく気に入った	7	23	11
気に入った	19	37	21
ちょっと気に入った	19	17	20
気にならなかつた	55	22	48

## 質問

Before Corona: 大会規模が小さいこと

With Corona: 小規模であってもレース・イベントが開催されたこと

Post Corona: 大会規模が小さいこと

# 主催者はだれ？

(%)

	Before Corona	With Corona	Post Corona
すごく気に入った	24	37	33
気に入った	36	33	38
ちょっと気に入った	24	16	17
気にならなかつた	16	14	12

# 参加費

	Before Corona	With Corona	Post Corona	(%)
すごく気に入った	25	23	26	
気に入った	43	42	44	
ちょっと気に入った	22	20	18	
気にならなかった	10	14	12	

# エイドステーションの数

(%)

	Before Corona	With Corona	Post Corona
すごく気に入った	19	19	20
気に入った	40	36	36
ちょっと気に入った	26	25	27
気にならなかつた	14	20	17

# コース誘導體制

(%)

	Before Corona	With Corona	Post Corona
すごく気に入った	23	22	23
気に入った	36	34	35
ちょっと気に入った	26	25	25
気にならなかつた	16	20	17

# ドクターの配置等アクシデントに対応する体制 (%)

	Before Corona	With Corona	Post Corona
すごく気にした	17	21	21
気にした	31	32	34
ちょっと気にした	31	26	29
気にならなかつた	21	21	16



# 道路、公立公園、土地所有者等必要な許認可の取得状況

(%)

	Before Corona	With Corona	Post Corona
すごく気にした	20	29	28
気にした	28	28	32
ちょっと気にした	23	20	23
気にならなかつた	28	23	17

# 感染症対策

	With Corona	Post Corona
すごく気にした	38	33
気にした	31	33
ちょっと気にした	19	22
気にならなかつた	12	13

# 参加者の地域を限定した大会

(%)

Post  
Corona

---

すごく気に入った

21

---

気に入った

34

---

ちょっと気に入った

20

---

気にならなかった

25

# 開催されない場合何が起こるか？

(%)

Post  
Corona

すごく気にした

41

気にした

40

ちょっと気にした

12

気にならなかつた

8

# JTRAに期待すること

(%)

今後開催が増えそうな従来よりも規模の小さいレース・イベントへのガイドライン作り

とても期待する

37

期待する

36

ちょっと期待する

14

期待しない

12

# JTRAに期待すること

(%)

JTRAの作成するレース・イベントにかかるガイドラインの普及活動

とても期待する

39

期待する

36

ちょっと期待する

14

期待しない

11

# JTRAに期待すること

(%)

レース・イベントの主催者との連携

とても期待する

41

期待する

36

ちょっと期待する

13

期待しない

9

# JTRAに期待すること

(%)

トレイルランナーの安全マナー向上に資する活動推進

とても期待する

62

期待する

26

ちょっと期待する

7

期待しない

5



# JTRAに期待すること

(%)

山のごみ拾いやトレイルワークによる環境維持を目的とする活動推進

とても期待する

61

期待する

29

ちょっと期待する

6

期待しない

4

# アンケートご回答結果の総括

- 大会規模に関する設問では、With Coronaの時期に規模の大小に関わらず「すごく気にした」、「気にした」という回答が他の時期に比べ10%以上増える結果でした。この時期においては、大会の規模が開催の可否に影響する要素だと受け止めたランナーが多かったようです。
- 「大会開催者がだれか？」という設問には、コロナ禍以降「すごく気にした」、「気にした」方が10%以上増加しました。大小に関わらず大会の規模が開催の可否と同様に、主催者次第で大会が開かれる場合が多いと感じているランナーは多いようです。
- レースの安全な運営に関連する、「エイドステーションの数」、「コース誘導体制」、「ドクターの配置等アクシデントに対応する体制」の3つの設問については、5割以上の方が「すごく気にした」、「気にした」と回答しているものの、コロナ禍以前と以降で特段の変化がありません。JTRAの事業の大きな柱は、レースのガイドラインの作成と普及により、ランナーが安全にレースに参加できるようにすることです。コロナ禍により、環境が激変する中であっても、JTRAは様々な形で主催者及びランナーに対する安全なレース運営に関する啓もう活動を行ってまいります。
- 「開催されない場合何が起こるか？」という設問に対しては、「すごく気にした」、「気にした」に8割を超える回答が寄せられました。JTRAが2017年4月に発表したトレイルランニング大会開催ガイドラインでは、キャンセルポリシーについて触れていません。環境の変化も踏まえ、今後ガイドラインを見直す際に、キャンセルポリシーについても検討してまいりたいと思います。